

道 (1986)

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 133分
初公開日 1986/09/06

【解説】

セルジュ・グルッサールの小説『ヘッドライト』の映画化で、ジャン・ギャバン主演の映画「ヘッドライト」のリメイクでもある。松田寛夫が脚色、蔵原惟繕が監督、ミシェル・ベルナルクが音楽を担当した。

長距離トラックの運転をして三十年になる田島精治は、かつて仕事仲間だった佐倉直吉がマスターを務めるドライブインを訪れ、そこで若いウェイトレスの小宮和江と出会う。店を辞めて母のいる萩へ帰るといふ和江を精治はトラックで送るが、再婚した母に受け入れてもらえなかった和江は行き場を失った。精治は再び和江をトラックに乗せドライブインに連れ戻すのだったが、その途中で二人は抱き合ってしまう。だが二人の遠距離恋愛は長くは続かなかった…。

【クレジット】

監督	蔵原惟繕
企画	高岩淡 佐藤正之 日下部五朗
プロデューサー	本田達夫 中山正久
原作	セルジュ・グルッサール Serge Groussard
脚本	松田寛夫
撮影	間宮義雄
美術	井川徳道 山下謙爾
編集	玉木濤夫
音楽	ミシェル・ベルナルク
助監督	土橋亨
出演	仲代達矢 Tatsuya Nakadai 藤谷美和子 池内淳子 三田佳子 長門裕之 若山富三郎 柴田恭兵